

平成24年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	合併処理浄化槽普及促進事業		担当部署	市民環境部 環境政策課		
総合計画体系			根拠法令 計画など	水質汚濁防止法、循環型社会形成推進交付金交付要綱、徳島県浄化槽整備事業補助金交付要綱、鳴門市合併処理浄		
基本政策(大項目)	2	安全で快適な環境の鳴門づくり		事業期間	開始	平成 ▼ 5 年度
政策(中項目)	2	資源循環都市なると				
(小項目)	環境衛生			終期	未定 ▼	
施策	3	し尿の適正な処理の推進による良好な水環境づくり				
基本事業	2	合併浄化槽の設置促進				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	鳴門市内のうち下水道法第4条第1項に規定する事業計画を定めた区域を除く地域において、住居用建物や事務所にある単独処理浄化槽や汲み取り槽を撤去して合併処理浄化槽を設置する市民や特定非営利活動法人 今ある単独処理浄化槽や汲み取り槽を撤去して合併処理浄化槽を設置することを促すことにより、未処理のまま放流されている生活雑排水を浄化することで、河川や水路等の水質悪化を防ぐことを目指していく。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>転換補助基数</td> <td>30</td> <td>36</td> <td>48</td> <td>51</td> <td>54</td> <td>基</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位	転換補助基数	30	36	48	51	54	基
指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位										
転換補助基数	30	36	48	51	54	基										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	23年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	補助金交付申請を受け付け、合併処理浄化槽の設置費に対する補助金を交付した。合併処理浄化槽への普及促進のため、パンフレットを作成して各家庭に配布したり、テレビ広報や市広報誌、市公式ウェブサイトを通じて、合併処理浄化槽への普及促進の周知を図った。					
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名							
活動指標	1 転換補助申請受付数	22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位
	2						
成果指標	転換補助基数	15	33	—	—	—	基
	目標達成率(実績/目標)	91.7		—	—	—	%

コスト分析		22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	13,593	18,439	17,375	18,520	19,630	千円	
	財源内訳	国	2,635	6,044	5,721	6,103		6,475
		県	2,196	6,256	4,631	4,943		5,244
		地方債	0	0	0	0		0
		その他	0	3,000	0	0		0
		一般財源	8,762	3,139	7,023	7,474		7,911
事業にかかる人件費	(人件費内訳の合計)	7,322	9,776	10,580	7,322	7,322	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	1.0	1.5	1.5	1.0	1.0		
	臨時職員等(2,012千円/人)	0.4		0.4	0.4	0.4		
総事業費	(事業費と事業にかかる人件費の合計)	20,915	28,215	27,955	25,842	26,952	千円	

【事務事業名：合併処理浄化槽普及促進事業】

◎平成24年の実施状況(DO)

現在の実施状況	補助申請を受け付けている。また、市広報や市公式ウェブサイトにて合併処理浄化槽への転換を促す告知を行っている。 市内公共用水域の水質が悪化していることや合併処理浄化槽普及の必要性及び単独処理浄化槽等からの転換に対する助成制度の啓発と周知のために作成したパンフレットを各家庭に配布する予定である。
----------------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	合併処理浄化槽への転換が努力義務であり、設置のためには自己負担を伴うため、合併処理浄化槽の設置に補助を出すことは必要である。
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 し尿の適正な処理の推進による良好な水環境づくり の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。		
2.有効性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	合併処理浄化槽が普及することで、河川等の水質浄化になるため。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 事業対象は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。	水質悪化の主な原因である生活排水中の汚濁物質を排出しないようにするには、合併処理浄化槽の普及か下水道の整備に頼らざるを得ないため。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/>			

◎今後の方向性(ACTION)

課題等	生活排水処理のほとんどを合併処理浄化槽に頼らざる得ない本市において、極めて低い汚水処理人口普及率を上げるためには個別処理施設の大部分を占めている単独処理浄化槽等を合併処理浄化槽に転換していく必要があるが、合併処理浄化槽への転換には多額の個人負担を伴うことから事業を促進するのは容易ではない。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	未定 ▼			
	どのように改革するのか	合併処理浄化槽への転換に対する補助制度を再度検討するとともに合併処理浄化槽の必要性や有効性について積極的な啓発活動を行ってきたい。			